

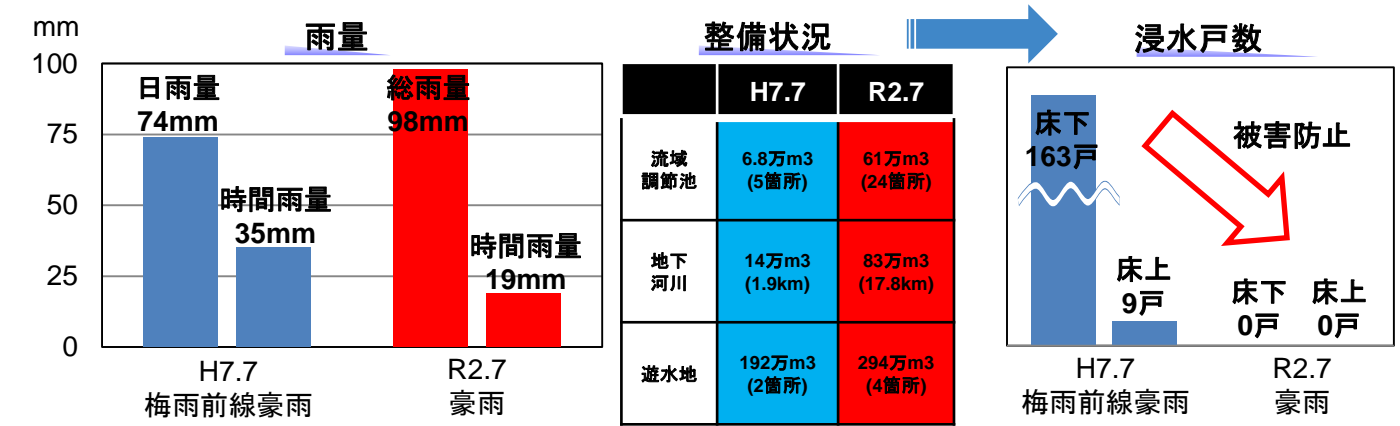
寝屋川流域の治水施設が浸水被害を防止しました!!

九州を中心に甚大な被害をもたらした「R2.7月豪雨」ですが、大阪府でも7/6(月)～7/8(水)にかけて雨が降り続き、寝屋川流域では星田地点において、**時間最大雨量19mm、総雨量98mmの雨**となりました。

この降雨で、流域調節池や地下河川で**約70,000m³ (25mプールで約230杯) の水を貯留**し、浸水被害を防止することができました！

R2.7月豪雨での雨量と浸水戸数

過去の同規模降雨と比較すると、流域調節池や地下河川の整備により、浸水被害を防止できたことがわかります！



R2.7月豪雨における流域調節池の貯留状況と浸水被害軽減効果

約70,000m³の内訳は、流域調節池で約26,300m³、地下河川で約43,500m³。
流域調節池の浸水被害軽減効果を概算したところ、**約23億円**の経済効果※がありました！

| 流域調節池名 | 貯留量 (m ³) |
|-------------|-----------------------|
| 香里西調節池 | 1,012 |
| 志紀調節池 | 21 |
| 南郷調節池 | 13 |
| 中鴻池調節池 | 14 |
| 大久保調節池 | 11,037 |
| 八戸ノ里公園調節池 | 23 |
| 松原南調節池 | 141 |
| 門真南調節池 | 3,335 |
| 大日南調節池 | 1,504 |
| 仁和寺調節池 | 6,237 |
| 西郷通調節池 | 2,940 |
| 総貯留量 | 26,277 |

※ 流域調節池の貯留量分の雨水が、調節池周辺の低い土地に湛水したと想定する簡便的なシミュレーション結果に基づき、各種統計資料等から調節池周辺の平均的な資産価値を算定し、簡便的に算出した概算値です。



西郷通調節池 (平常時)



西郷通調節池 (貯留時)

※ 写真は、H27.7月台風11号時のものです。